

# ストップ！川内原発再稼働 311Km リレーデモ日記

2015年5月27日

デモ12日目（あと0Km）

## ゴールの九電本店前は、拍手、笑顔、握手 九電は6月中旬、再交渉を行え



▲100人のデモ隊が九電本店前に到着

九電本店前に100人のデモ隊がゴール。待ち受けていた40人の人達と握手。たくさん歩いた人も、少し歩いた人も、出迎えてくれた人も笑顔、笑顔、笑顔。

### ●九電の社会的責任を追及する

100人が入室した交渉は、4時間以上にわたった。追及に対し九電の担当者は、まったく不真面目。会社の方針、公表されている諸資料の内容を繰り返すだけ。危険性の評価や安全対策工事などの問題点を指摘されても、黙るだけで、検証を行うという姿勢なし。

そのあげく「時間だ」と言って無理やり退席しようとし、それは阻止。果ては「施設管理権」をたてに退去をせまり、20名以上の制私服警官を呼ぶ始末でした。原子カムの権力と金を背景に、川内原発再稼働を強行しようとする態度がありあります。

### ●各地の皆さん、本当にお世話になりました

リレーデモは、各地の皆さんと交流し、互いに力づけあい、今回の福岡市内デモや交渉への大きな参加につなげることができました。

今度は6月7日の福岡3万人集会に、いっしょに参加しましょう。

また逃げた九電対し、継続交渉を6月中旬に開くよう折衝中です。



▲11万余の「説明会要求」署名を積み上げる

### ★311キロリレーデモの簡単な集計

訪ねた地域	12市	
朝の出発集会参加者	341人	途中合流は
内・デモ出発者	274人	含まない
交流会の回数	9回	
地元のデモ等に参加	2回	八代・熊本
地元自治体申入れ	1回	八代

各地の皆さん、ご協力ありがとうございました。約10万円のカンパもいただき、大感謝です。